

文化新聞

6月号⑰

【発行・編集】

委員長 本道睦穂

副委員長 梨本あかり



非日常を味わえるすみれ祭

有志発表 今年は7チームが発表

六月二十八日に新体育館にて有志発表が行われた。食堂が十一時三十分から開かれたので、有志発表は、多くのお客さんが食堂で食事をしているときに行われた。
発表者は発表前は緊張しているようだったが、会場を盛り上げるような発表をした。
六月二十九日の有志発表もお見逃しなく！



ユネスコスクールコーナー

ユネスコスクールコーナーではイギリスや中国などの外国から来た人と交流できる。その人達は、JICAの隊員で、その方の国の伝統の衣装を着られていた。

このコーナーではバラ、フルーツの二種類のお茶が楽しめる。

また、バザーでは十円から買い物できたり、缶バッジコーナーでは缶バッジを作れたりする。



部活動発表

部活動発表では、英語、演劇、バトン、ダンス、合唱、吹奏楽の発表が行われた。ダンス部では、三年生最後のステージとなり、部長は「三年生はこれで引退ですけど、部活は来年も再来年も続いているので、応援よろしくお願いします。」と、仲間への感謝と今後の抱負を述べた。



古本、読みませんか

図書委員会では、校内祭と一般公開日に中学二年一組で古本市を行う。今年は売上金を国境なき医師団に寄付する。そして、古本を集めたときに古本をもってきてくれた生徒には、古本一冊無料券が渡されるので、無料券を持っている人も持っていない人も、お気に入りの本を見つけてみてはどうだろうか。

編集後記

ついに文化新聞が第二十号を超えました。実は、この文化新聞、私たちの代が新たに作り出した新聞なんです。

この新聞のモットーは生徒総会でもお話しした通り、全校の皆さんが求めている情報を提供すること。内容は、親近感をもつて読んでもらえるような記事づくりを目指しています。執行役員になりたての頃は、執行役員の季節の企画を紹介することにとどまっていたのですが、いまや、全校を巻き込む新聞になっています。これからも、新しいことに積極的にチャレンジしていきます。